



ききょう便り

平成29年 新年号 (第48号)



「岳遊」の皆様による蕎麦打ち

半世紀ぶりに同窓会に参加して

評議員 勝見 清



私たちが生まれた時代は、第一次ベビーブームと呼ばれ、第二次世界大戦後の高度経済成長期とバブル景気を経験した世代であります。よって当然子供も多かったわけで、私の出身中学校でも同学年だけで七クラスもありました。今回の同窓会は同級生全体ではなく、旧月夜野町（現在のみなかみ町）でも利根川を挟んで西側になる名胡桃地区（名胡桃城址のある地区）出身者、またこの地区に住まわれている方を対象に、昨年6月に猿ヶ京温泉にて開催されました。以前から何回か開催されていたわけですが、私は一度も出席をした事はありませんでした。今回は暇もあり都合もつき、妻に背中をおされ始めて出席を致しました。地元を離れている方の中には、卒業されて半世紀以上も顔を合わせていない人もいたので、楽しみと不安な気持ちで戸惑いましたが、いざ懐かしく顔を合わせても、名前がわからない人も何人かおりましたので、他の人に小声で、あそこにいる人は誰だっけと、失礼ながら聞くありさまでしたが、なかなか思い出すことができませんでした。そのうちに懇親会も始まり、少し時間も経過したところで、誰かが自己紹介をしてはと言う事で、紹介を兼ねて近況報告をすることになり、そこで何とか思い出すことができましたが、50年以上も顔を合わせていないと私もそうですがだいぶ様子も変わられました。我々の年代になりますと体調にも気遣わなければならず、すでに足、腰が痛いとか、血圧が高いとか、その他等々で心配することも多くなります。でも中には農業を営まれている方で、いまだに第一線で活躍されている方もおり、頭の下がる思いであるとともに、元気をもらいました。なかなか話も尽きず、遅くまで昔の話等で盛り上がり、別れ際に、これからは少しでも社会に貢献しながら何とか楽しく毎日が過ごせるよう健康に留意し、それぞれの道において活躍される事を誓うとともに、これからも一人でも多くの方々が無事に参加できる事を願ってやみません。

社会福祉法人 桔梗会

特別養護老人ホームききょうの里
 ききょうの里短期入所生活介護事業所
 ききょうデイサービスセンター
 ききょうの里居宅介護支援事業所
 沼田市在宅介護支援センターききょう

ききょうデイサービスセンター岡谷
 ききょうヘルパーステーション

〒378-0002
 群馬県沼田市横塚町957番地2
 TEL 0278-23-8831
 FAX 0278-23-8832

〒378-0061
 群馬県沼田市岡谷町687番地
 TEL 0278-23-8861
 FAX 0278-23-8852

発行責任者 堤 佳史

特別養護老人ホームききょうの里 ユニット型



ユニット型には、大地グループと大空グループがあります。毎月の行事はいつも合同で行っています。時には従来型の利用者様と合同で行う行事もあり、とても賑やかで利用者様も笑顔が増え、私達職員も心がほっこりします。



沼田祭り 🍡🍡



東中学校の生徒達とりんご狩り 🍎🍎



紅葉ドライブ 🍁



庭でのんびり足湯 ♪



いちごの苗を植えました 🍓🍓



外を見ながら日向ぼっこ！ 🐣

どの行事の時も天候に恵まれ無事に開催できました。

のれん作り

仕上げは縫い事の得意な方にお任せで♪



生け花

お花の好きな方は生け花をされて楽しまれています！きれいに飾れてにっこり！



ステキなのれんが出来ました！お風呂の入り口に飾りました。 ✨

ユニットケアとは、それぞれの利用者様が望んでいる暮らしをサポートする個別ケアのことをいい、私達職員は一人ひとりの暮らしに合わせたケアに努め、趣味や娯楽などは利用者様それぞれが望む事を出来るよう個別に対応し、利用者様の幸せを願い取り組んでいます。利用者様の笑顔や「ありがとう」に励まされています。

フォトアルバム(行事紹介)



ききょうデイサービスセンター岡谷では、紅葉を見に出掛けました。



天気も良くのんびりできました。

利根実業高校の生徒さん達とデイの利用者様や入所の利用者様で賑やかに寄せ植えをしました。皆様真剣に行っていました。出来上がった寄せ植えは自宅に持って帰られたり施設に飾らせていただきました。



従来型とユニット型それぞれでクリスマス会を行いました。美味しいケーキを食べてみんな笑顔があふれていました。

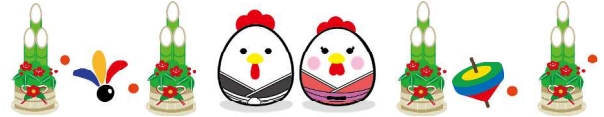
理事長・施設長やご家族でお餅つきをして、みんなでおいしく頂きました。

ききょうヘルパーステーション

訪問介護係長 芝宮 千代子

訪問介護員として、精神障害者への対応について学ぶ機会がありました。

誰かとの「関わり方」について、私達は普段それほど意識しながら生活しているわけではなく、その場その場で臨機応変に関わっているのが実情だと思います。人と人との関わり方の理想はあくまでも普段と変わらない「自然体」ということだと思いますが、そういう対応で接していてもうまくいかない場合があるのは、精神障害を持つということについて、私達の理解が十分でないために、間違った、あるいは的外れな関わり方をしてしまうことが少なくないからです。障害を持つということはどういうことか、なじみのない人・物・仕事・場所などに合わせていくのに、普通の人より時間がかかり、心に疲れをため込んで、へとへとになり非常に負担が大きくなってしまいます。適当に手を抜いたり、休んだりすることが苦手で結果的に周りから見ると、できないかのように見えてしまう。「できない」ということではなく、「休むのが苦手」という障害観。無理強いをしないという配慮。本人のペースを受け入れると共に、本人には回復していく力があると信じ自立を支援していく。精神障害につながる行動の特性やその配慮すべき関わりの要点、そしてより良い支援のための連携、協働のあり方についても学ぶことができました。私達が行っている傾聴・受容・共感のコミュニケーションが大切で、障害を持つ方々も高齢者も健康状態を維持するためには、睡眠・食事・服薬等の基本的な生活習慣と適切な環境を整える事が重要であり、その手助けをするのがヘルパーの役割です。どのように個別性を尊重しながら援助していくのか、援助は多様でいつもこれで良いのかと複雑な気持ちです。だからこそ奥深くやりがいのあるものなのですが、その人が築いてきた生活を大切に、次はどのように工夫しようか、と新たな力と学びを積み重ねながら支援していくのだと思います。



ききょうの里従来型

介護職員 畠田 美可子

2017年が始まりました。今年も宜しくお願いします。寒い日が続いていますが、皆様はこんな寒い日はどのようにお過ごしでしょうか？こたつでぬくぬくする事が幸せ、できるだけ外に出たくないという方は多くいると思います。さて、こんな寒い日こそ、体を動かして、あたたかくなってみるのはどうでしょうか？私は中学・高校と卓球部に所属していました。高校を卒業してからは、しばらく卓球から離れていましたが、3年程前にあるきっかけで、また卓球を始める事となりました。中学のOBで社会人チームを作り、気まぐれですが、時々集まって練習をしたり、大会に出てみたりと社会人ならではの自由さで、まったりと集まっています。卓球の練習をして、試合で勝つ事も重要ですが、やはり一番重要なのは仲間の大切さだと思います。学生時代に一緒に部活をしてきた仲間と今も変わらず集まり、くだらない会話、思い出話などをして、皆と笑い合えるような時間。このようなささいな時間でも、幸せだと思います。これから先もずっと大切にしていきたい存在です。私自身、最近卓球も少しさぼりぎみになってはいますが…。この文章を書いたからには、今年はこのこたつでぬくぬくするのではなく、できるだけ外に出て、大切な仲間達と体を動かし、楽しい時間を過ごしたいなと思っています。

職員紹介

この職に就いて

ききょうの里従来型 介護職員 倉品 由希
ききょうの里に入職して3年目、来年の春には4年目になります。専門学校を卒業し、職員として働いてみると、実習生としてきていた頃よりも大変で、挫折しかけた事が何回もありました。ですが、利用者様の「ありがとう」や笑顔に何度も救われてきました。「倉品さん」や「ゆうちゃん」と慕われる事も増え、「ききょうの里で働く事が出来て良かった」と思います。

介護はとても大変で辛く、離職率が高いと世間一般では思われがちですが、私は「この仕事に就けて良かった」と毎日思います。そう思えるのは、この仕事に就くきっかけを作ってくれた祖父母のおかげです。これからも利用者様の毎日が幸せで「ききょうの里で過ごせてよかった」と思っただけのように支援していきたいと思えます。



ききょうデイサービスセンター職員紹介

ききょうデイサービスセンターは、介護・看護を合わせ11名の職員がいます。個々はとても明るく、現場では常に笑顔と笑い声が溢れ、利用者様と共に楽しい時間を過ごさせて頂いています。利用者様にとって、デイサービスは生活の一部です。その貴重な時間を共に過ごすことができるのもデイサービスの職員だからこそであり、その1日を大切にしたいと思えます。何よりも利用者様からの「デイに来る日が楽しみなんだよ!」という言葉が職員にとって大変嬉しく思える瞬間でもあります。

利用者様一人ひとりの声に耳を傾け、寄り添い、今後もいろいろな形で新しい取り組みをしていきたいと思えます。

介護職員 主任 清水紀子



ききょうの里大規模修繕工事の実施について

開設25年を経過し、建物の老朽化に伴い下記の内容による改修工事を行っております。

利用者様には可能な限りご不便をお掛けしないよう、工事内容は関係業者と十分に調整を行うと共に細心の注意を払う所存ですが、工事内容によってはご不便を感じる事が想定されます。利用者様の生活環境の快適性を向上させる工事ですので、何卒、事情をご理解の上ご協力いただきたくよろしくお願い申し上げます。

工 期：平成28年11月～平成29年2月末

工事箇所：屋根・照明・ナースコール・ボイラー・電話設備及び駐車場

☆☆今後の予定☆☆

☆特別養護老人ホームききょうの里(従来型・ユニット型)

- 2月 節分豆まき・変わり風呂
- 3月 ひな祭り・手作りおやつ(ぼた餅)
- 4月 お花見・開所記念行事

☆ききょうデイサービスセンター

- 2月 節分豆まき・かくし芸
- 3月 ひな祭り誕生会
思い出アルバム贈呈式
- 4月 お花見ドライブ



☆ききょうデイサービスセンター岡谷

- 2月 節分豆まき・変わり風呂
- 3月 ひな祭り・岡谷町ふれあい文化祭参加
- 4月 お花見ドライブ・よもぎつつみ



◇◇編集後記◇◇

明けましておめでとうございます。雪もあまり降らず穏やかな冬からのスタートですが、やはりこの時期に心配されるのが、インフルエンザやノロウイルスなどです。

当施設では、面会者や施設に出入りされる方に入り口でのうがい、手洗いを徹底させて頂いておりますのでお越しの際には、ご協力の程よろしくお願い致します。

総務課 高橋 由香里

